

UV印刷特集 企業ルポ

これまで厚紙・パッケージなどに数多く利用されてきたUV印刷。近年では商業印刷分野でも盛んに活用されるようになってきた。今回の「UV印刷」特集では、ユーザーポやインタビュ、製品紹介などを通して、UV印刷の優位性ならびに可能性を探った。(8〜10面)

130%以上の高生産性

潜在需要掘り起こしも

日ノドキメントリユニオンズ

㈱日ノドキメントリユニオンズ(本社・東京都江東区、飯谷清明社長)は、広告・コミュニケーション・関連からIT・システム開発、ドキュメント管理業務まで、顧客ビジネスの成長を多角的にサポートする幅広いソリューションを提案している。同社の印刷業務を担っている印刷製造「V3000LS-4」

本報では、枚葉オフセット印刷機部門の生産性向上、短納期という課題に、同社印刷製造部の鈴木和彦部長、印刷製造本部印刷加工部の島田利一郎が合併して生まれた企業、合併による事業内容の拡大とともに、顧客になが支援できるかという視点で、「ユニオンズ」支援事業「オ



鈴木本部長



島田部長



上野課長

印刷から製本、後加工、倉庫管理、物流まで一貫して業務を請け負い、安心できる品質の製品をタイムリーに提供することをセルスポイントとしている。と鈴木本部長が語る。導入のいきさつについては、島田部長は「オフ輪の仕事が減っている中で、生産性の高い枚葉オフセット印刷機への移行が重要となっており、設備更新に向けての調査を3、4年ほど前から行ってきた」と述べる。

最終的に導入機を決定した理由については「印刷の多品種・小ロット化にともない、枚葉オフセット印刷部門のさら



LED-UVを搭載した「V3000LS-4」

印刷品質や耐久性もさることながら、他社製印刷機よりメンテナンスの面で秀でている。と上野課長は振り返っている。LED-UV乾燥装置の導入には、同社が積極的に推進してきた枚葉オフセット印刷部門のUV化が背景にあった。「既存の4台のうち1台がすでにUV化しており、次のUVには、日ノドキメントリユニオンズの作業軽減を自動で印刷できるなど、作業効率の向上が期待されている。昔のUV印刷は油性印刷と違って光沢が落ちる言われていたが、今ではインキの改良もありほとんど油性印刷と変わらない」と島田部長は語る。

た、印刷を停止させるたびに通常のランプ方式だと待ち時間が5分程度発生するが、LED-UVではこうした待ち時間がいっさいない。小ロットの印刷ではとくに効果的だ(上野課長)

同社は「V3000LS-4」の導入にあわせて、インラインの品質検査システムも整備した。LED-UVでは即乾印刷により不良を出しにくいという特徴を持つが、それをさらに品質検査システムで確認することで、品質保証体制を万全にするためだ。

「V3000LS-4」の導入後の展望については「これまで納期がなかったり断ってきた仕事を受けるようになった。営業が仕事をもちあつてくるのを印刷現場でほとんど手助けしてほしい。たとえば、店頭に貼るユボ紙を使ったポスター印刷やカレンダーなど、潜在需要の掘り起こしもしている。LED-UV機にかける期待は大きいので、今後も営業と印刷現場で連携を高めて顧客が求めるものを形にしていこう」と鈴木本部長は語っている。

富士美術

消費者ニーズを見据えた新製品の開発、インバ野開拓に果敢に挑戦し、試行錯誤を繰り返しながら進化し続けてきた。その経営方針を執る㈱富士美術(本社・大阪府大阪市東成区深江北1の17)として、関西地方では初となる菊全判機での水なしLED-UV印刷化を製品への高品質・短納期



小柳社長

対応、完全なウダレスの環境にやさしいクリーンな印刷工場を実現した。これにより、生産能力の飛躍的向上、薄

現在、同社で稼働する菊全判印刷機は、アキマインターナショナル製の画面専用8色機(ダブルデッカータイプ)とハイルベル格の菊全判4色機2台。元々は油性水あり印刷機だったこの2台の印刷機を今年8月、水なしLED-UV

関西地方で初の挑戦

菊全機 水なしLED-UV化

印刷機へと仕様を転換している総合印刷会社。通常の商業印刷物だけに事業の範囲を限定せず、ストインペーパーへの印刷、抗菌印刷加工、メタネやフィルタを使わずに実感することができる3D印刷など、高い技術力を礎にして多彩なサービスを展開している。

印刷機へと仕様を転換している総合印刷会社。通常の商業印刷物だけに事業の範囲を限定せず、ストインペーパーへの印刷、抗菌印刷加工、メタネやフィルタを使わずに実感することができる3D印刷など、高い技術力を礎にして多彩なサービスを展開している。

水なしUV時代が到来。

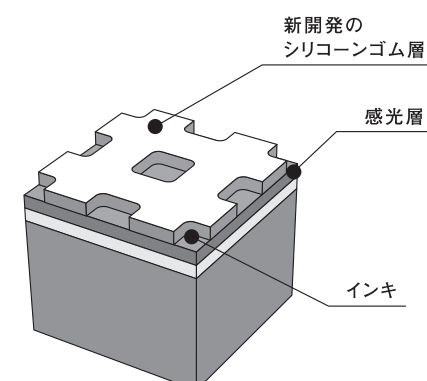
ついに、「オフセット印刷の究極」といわれてきた「水なしUV」の進化が実現します。

地汚れ耐性が大幅に向上し、CTP版の表面にあるシリコンゴム層に改良を加えたインキ高反発の水なし版「GU-8」の開発によって、HUVもLEDUVも容易に印刷できるようになりました。

しかも、ローラーの巻替え頻度も減少し、水回りの資材が不要となる「水なしUV印刷」は、間違いなくコスト削減につながります。

オフセット印刷の頂点。

地汚れする温度領域を広げたインキ高反発の新製品「GU-8」



東レ株式会社
印写システム販売部 販売第2課
東京都中央区日本橋室町2-1-1
TEL03-3245-4513 FAX03-3245-4917
<http://www.waterless-print.com/>

水なし印刷を実施すると…

資材が不要になります



水あり印刷と比較すると予備紙が削減します
3〜3.5%削減*

見当精度が改善されて立ち上がり時間が10分短縮します*

*菊全画面8色機を保有される会社での効果です

*菊全画面8色機を保有される会社での効果です

未来の地球環境のために 私たちは水なし印刷を選びます
<http://www.waterless.jp/>
日本WPA公式サイト